

公益財団法人スペイン舞踊振興 MARUWA 財団
令和 3 年度事業計画書

公益目的事業

1. スペイン舞踊、音楽の人材育成事業は以下の事業を実施する。(34,016 千円)

1) 次代を担う若手芸術家を発掘、育成するためのコンクール開催。

35 歳以下を対象に、関係雑誌、ホームページ等により全国的に募集を行い、第 11 回 CAF フラメンコ・コンクールを以下のとおり開催する。

(2020 年開催予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大の影響で延期となったため、本年度開催。応募資格は 2020 年 3 月 31 日時点の 35 歳以下とする)

一次予選は、令和 3 年 10 月頃ビデオ審査にて 15~30 名に絞り込む。

令和 4 年 1 月 5 日(水)に二次予選を、令和 4 年 2 月 28 日(月)に本選を北千住 Theatre1010 にて開催する(※)。

二次予選審査委員は日本在住フラメンコ有識者が担当。本選審査委員は従来、予選審査委員の他に海外の有識者数名が追加されていたが、新型コロナウイルスの影響でそれが叶わない場合、日本国内有識者を追加する。優勝、準優勝、海外留学賞を選抜し表彰する。優勝・準優勝には以下の賞金が贈られる。

優勝 100 万円 準優勝 50 万円

優勝、準優勝者、海外留学賞は、海外派遣事業の対象者とする。

(※)劇場で審査される二次予選、本選の出場者人数は、新型コロナウイルス感染対策として、例年よりも少ない人数で実施することが予想される。また客席数も例年の半数で実施する。

2) 新人公演事業

CAF フラメンコ・コンクール・ファイナリスト達によるビエンナーレ・フラメンコ・フェスティバルを財団設立 20 周年記念公演として開催する時期であるが、新型コロナウイルスの収束の目処が予想される 2022 年へ見送り、今年度は準備期間とする。

3) 海外派遣研修事業

スペイン舞踊の質の向上を目指し、本場スペインでの研修の機会を提供する海外派遣研修事業。

第 11 回 CAF フラメンコ・コンクールに於いて決定された優勝者と準優勝者には、研修費として賞金とスペイン往復航空券を提供する。

研修生の研修テーマ、期間は個人の自由とし計画表、報告書提出を義務づけている。財団が認める特別な理由がない限り決定後 1 年以内に研修を実施すること。

海外留学賞の受賞者には、指定専門留学先での受講資格、スペイン往復航空券、滞在費補助を提供する。財団が認める特別な理由がない限り決定後 1 年以内に研修を実施すること。

4) ワークショップ事業

「ほんものを学ぶ」としてフラメンコ・ワークショップ・アカデミーを東京と名古屋にて開催する。今年度のワークショップ・アカデミーは、公募にて中級以上の参加者を募り、スペイン人講師を招聘して行う。例年、8月のお盆時期に開催するが、今年度の時期は新型コロナウイルスの感染の状況による。お盆時期が難しい場合、今年度末開催予定のコンクールで招聘可能なアーティストによるワークショップを実施する。

また、裾野を広げる活動として、学生を対象とした無料フラメンコ教室を東京にて実施する。

5) 稽古場の貸与

スペイン舞踊、音楽の質の向上を目指して活動している、個人あるいは団体に財団所有稽古場を貸与する(※)。本年はコンクール開催年の為、コンクール参加者に優先的にスタジオ利用できるよう配慮する。

(※)新型コロナウイルスの感染状況によるものとする。

2. スペイン舞踊、音楽の振興、普及を目指した芸術活動助成事業(4,415千円)

芸術活動が続いている個人・団体、及び学生が運営する団体が主催する、スペイン舞踊、音楽芸術の普及、向上につながるような国内公演、イベントの企画で、他機関からの助成を受けていないものに対して助成を行う。例年通り、総額300万円の助成金事業として1月～2月にかけて令和3年度作品の募集を行った。今年度は新型コロナウイルスの影響か、各応募作品の規模縮小、応募数の減少から、選考会の結果、助成金総額は70万円となった。

(選考委員:網谷隆司郎、稲田奈緒子、うらわまこと、新藤弘子)

令和3年度助成作品

永田健

「日本に恋したフラメンコ」第二弾企画 首里城復興祈念ライブ 20万円

下山静香

<おんがく×ブンガク>vol.5 ～ガルシア・ロルカ～ 20万円

野口杏里

TRANSFORMACION 20万円

東京外国語大学スペイン舞踊部・カンテ研究会 竹内咲貴

スペイン舞踊部・カンテ研究会 第28回リサイタル 10万円

また、新型コロナウイルスの影響で公演延期となっている下記助成作品については、作品内容に変更がない限り、無期限で助成の対象とする。

今枝友加フラメンコリサイタル

今枝友加里サイタル vol.6「SINVUELO」 60万円

工藤朋子	
工藤朋子フラメンコリサイタル「あぜ道」vol.3	100 万円
エストウディオ・ラ・フェンテ	
田村陽子 25 周年記念公演 La Serpiente～蛇になった女～	80 万円
DANZARTE スペイン舞踊団	
「書とフラメンコ～書道とスペイン舞踊の競演～」	60 万円

3. スペイン舞踊振興、普及を目的とする事業(1,047 千円)

1) スペイン舞踊振興、普及のための定期刊行物発行

財団の事業活動の案内、報告をまとめた「財団ニューズレター」を年 1 回発行する。全国のスペイン舞踊関係団体、メディアを中心に約 1,000 部配布する。ニューズレターは電子化し、ホームページ上へ掲載する。

2) ホームページによる情報発信

ホームページ上に財団の事業公開、事業の公募、結果報告、財団公演チケット販売等最新情報を随時発信する。

3) 後援名義提供

スペイン舞踊振興、普及のために、当財団が認可したスペイン舞踊公演、イベント等に後援名義を無償提供する。

4) スペイン舞踊振興、普及のための財団所有物の貸出

スペイン舞踊振興、普及のためにスペイン舞踊関係者に財団所有物の無償貸出を行う。